

かがわ総文祭 2025 宿泊等業務企画提案書の提出について

1 業務内容

(1) 宿泊関係

① 企画提案書に記載すべき内容

ア 宿泊施設の確保、調達方法及び衛生管理等宿泊施設指導の実施方法

イ 配宿計画及び配宿に係る留意事項

ウ その他（上記以外の貴社提案事項）

② 企画提案書作成に当たっての条件・留意事項

ア 宿泊斡旋期間は、令和 7 年 7 月 23 日（水）～7 月 31 日（木）とする。

イ 斡旋する宿泊施設は、可能な限り大会開催市町（開会行事、各部門開催市町）又は香川県内の近隣市町とし、交通の利便を考慮すること。

ウ 宿泊施設は、仕様書の宿泊施設選定基準に合致するものとし、防災や衛生管理上支障があると認められる場合は、斡旋してはならない。

エ 宿泊料金は、高校生の大会であることを前提に、それぞれの宿泊施設のランクを考慮しながら、段階別に設定すること。なお、宿泊料金は、最終的には実行委員会と協議して決定するものとする。

オ 宿泊料金の設定は、1 泊朝食付き又は 1 泊 2 食付き（夕食・朝食）を基本とし、サービス料及び諸税を含めること。なお、引率者の出張旅費の宿泊料の基準が 1 泊 2 食で 9,800 円であることに配慮すること。

カ 夕食は、香川県産品を極力用いた献立とすること。

キ 現段階における開会行事・各部門開催市町及びその近隣市町村別、段階別料金ごとの確保可能宿泊施設数及び宿泊可能者数を記載すること。

ク 部門ごとの状況に応じて、可能な限り要望（同一宿泊施設等）に応じた宿泊施設を手配すること。

ケ 配宿は、原則として宿泊申込者の希望に応じて対応する。

コ 宿泊の部屋の広さは、原則として一人あたり 2 畳以上とする。

サ 宿泊における食事の取扱いは、衛生管理を徹底するものとする。

シ 宿泊施設に対し、かがわ総文祭 2025 の大会マスコットや大会愛称ロゴ等を表示するなど、広報活動に協力を求めること。

ス バス等で参加する団体等のために、駐車場の確保に努めること。

(2) 輸送関係

① 企画提案書に記載すべき内容

ア 公共交通機関を利用した輸送

公共交通機関を利用した輸送を行うための具体的な手続きと、一般利用者に影響を及ぼさないための対応方法

イ 公共交通機関の利用が困難な場合の輸送

各開催会場、最寄り駅、高松空港、宿泊施設等への移動が公共交通機関では困難と考えられる場合の対応方法（輸送の手段と料金を含む）

ウ 輸送利用者への乗車案内方法

エ 部門別の現地研修（②のオ）に係るバスの概算料金

（県内発着の大型・中型バスで各 4 時間・7 時間程度の 1 台当たり料金）

オ その他（上記以外の貴社提案事項）

② 企画提案書作成に当たっての条件・留意事項

ア 大会参加者が、公共交通機関を利用できるよう、輸送に配慮すること。

イ 現段階において、公共交通機関による移動が困難であると考えられる開催会場・宿泊施設を示し、具体的な対応策を記載すること。

ウ 大会参加者の輸送用車両（下記オを含む）の確保については、原則として県内（地元）業者からの調達を優先すること。また、確保が難しい場合は、具体的な対応策を記載すること。

エ この輸送に要する経費は、原則として利用者から徴収するものとし、可能な限りその料金を示すこと。なお、輸送料金は、最終的には実行委員会と協議して決定するものとする。

オ ア～エとは別に、以下の 4 部門で島しょ部を含む県内各地への現地研修が予定されているなど、実行委員会が経費を負担するバスの手配が必要となる見込みである。

- ・写真部門 令和 7 年 7 月 30 日（水） 大型 13 台
- ・新聞部門 令和 7 年 7 月 29 日（火） 大型 13 台
- ・文芸部門 令和 7 年 7 月 26 日（土） 大型 10 台
- ・自然科学部門 令和 7 年 7 月 27 日（日） 大型 22 台、中型 2 台

(3) 弁当関係

① 企画提案書に記載すべき内容

ア 弁当調製業者の選定及び調製可能弁当数

イ 弁当の手配、配付、回収の方法

ウ 弁当料金とメニュー内容例

エ 食品衛生対策の実施方法

オ その他（上記以外の貴社提案事項）

② 企画提案書作成に当たっての条件・留意事項

ア 弁当の取扱業者は後掲の弁当業者選定基準に合致するものとし、会場により弁当の取扱業者が指定されている場合は、協定を締結する業者が会場と調整すること。

イ 弁当の取扱いは、衛生管理を徹底するものとする。

ウ 弁当は、主催者が指定する場所において取扱業者が申込者に配付し、原則としてその日のうちに空容器及び残飯を回収すること。

エ 弁当の配送は、一定程度の予備個数を含め保冷車で行い、配付時間まで待機可能であること。また、積み込み方法として、段ボール等で車内積載できること。

オ 弁当の容器等は、大会の弁当であることを明示するとともに環境に配慮したものを使用するよう努めること。

カ 弁当料金（お茶無し、消費税を含む。）を記載すること。なお、お茶の有無及び弁当料金は、最終的には実行委員会と協議して決定するものとする。

キ 弁当は、高校生からアイデアを募集する予定であるので、高校生も交えて検討し、高校生の意見を反映し、かつ香川県産品を極力用いた献立内容とすること。

ク 参加者等に販売するおもてなし弁当とは別に、業務要員用弁当（カの条件を除く。）についても提案すること。

(4) 業務処理

① 企画提案書に記載すべき内容

ア 宿泊等申込者登録事務の取扱方法

イ 料金徴収、精算事務の取扱方法

ウ 取消料の有無（有りの場合はその金額）

エ その他（上記以外の貴社提案事項）

② 企画提案書作成に当たっての条件・留意事項

ア システムフロー図を示し、具体的な取扱方法を記載すること。

イ 上記ウの「取消料の金額」については、設定理由を記載すること。

ウ 例年同様、かがわ総文祭2025のホームページ内に宿泊ポートセンターへのリンクボタンを用意している。<https://kagawa-soubunsai2025.pref.kagawa.lg.jp>

(5) 業務計画及び組織体制等

① 企画提案書に記載すべき内容

ア 業務計画スケジュールと業務遂行に係る組織体制及び配置人員

イ 危機管理体制（特に大会期間中の緊急時対策の実施方法）

ウ 宿泊・輸送・弁当について、問題や苦情、食中毒が発生した場合の対応方法

エ その他（上記以外の貴社提案事項）

② 企画提案書作成に当たっての条件・留意事項

ア 業務協定締結後、「かがわ総文祭2025 宿泊等サポートセンター」を設置し、必要に応じてスタッフを配置すること。

イ 組織体制及び配置人員について、令和5年度、令和6年度、令和7年度、大会期間中ごとに記載すること。

ウ 自然災害等により大会が中止となった際の宿泊・輸送・弁当予約取消への対応について記載すること。

エ 宿泊等サポートセンターの利用率を上げるための対策について、具体的に記載すること。

(6) その他

① 企画提案書に記載すべき内容

ア その他（上記以外の提案事項等）

② 企画提案書作成に当たっての条件・留意事項

ア 本大会の趣旨を踏まえ、貴社において大会参加者等に対し提供できるサービス、

本大会において業務を遂行する上での方針、目標等

イ 過去5年間の全国高等学校総合文化祭等の協定実績があれば記載すること。なお、本社等が協定を締結したもの等も記載対象とし、幹事社又は構成員の別についても記載すること。

ウ 香川県の芸術文化や観光情報を発信し、交流を深めることができるような企画、香川県の魅力を発信できる企画があれば盛り込むこと。

エ 香川県の魅力を参加者にアピールし、リピーターの確保・拡大につながる工夫、大会参加者に多くの香川県名産品、土産（高校・特別支援学校の生産品を含む）を購入いただけるような提案があれば記載すること。

オ 会場でマルシェの開催やキッチンカーの出店が想定される場合の対応について記載すること。

2 その他留意事項

- (1) 上記1の(1)から(6)までの項目ごとに、具体的に業務企画案を作成すること。
- (2) 主たる参加者が高校生であることを考慮すること。
- (3) 参加者の負担金額の設定及び提供内容については、高校生の大会にふさわしく、また香川県の特色や「おもてなしの心」が反映されるよう配慮すること。
- (4) 業務の遂行に係る経費は、上記1の(2)の輸送関係における運営経費（無料シャトルバス、警備員、案内看板、テント等）を除き、実行委員会と協定を締結した業者の負担とする。
- (5) 業務の内容は、公益社団法人全国高等学校文化連盟との協議等により、変更を求められることがある。
- (6) 大会が天災その他やむを得ない事情により中止となった場合や、上記(5)等により業務の内容が変更された場合によって、協定を締結した業者に損失が生じることがあっても、その損失の補償を請求することはできない。